

# 用語解説集

用語	説明
AGS	オートガイドシステムの略です。 バスの車内(車外)放送やデジタル運賃表、行先方向幕を自動的にコントロールするシステムです。弊社では、このシステムに運転席で各停留所の出発時刻がひと目で分かるようにしています。運転士は遅れが何分発生しているのか目視でき、運行状況を把握できます。また、このシステムにはバスの乗降者数をカウントする機能も備えています。
ATOS	通称アトス。JR 東日本株式会社様が使用している「ダイヤの管理」、「駅や電車の制御機能」、「駅の旅客案内機能」、「保守作業機能」を一元化したシステムです。利用者には電光掲示板などによる運行状況の案内表示や自動案内放送がすぐにできることで利用者の快適性を向上させています。
ITS	高度道路交通システムの略です。人と道路と自動車の間で情報の受発信を行い、道路交通が抱える事故や渋滞、環境対策など、様々な課題を解決するためのシステムです。
PTPS	公共車両優先システムです。信号を制御することによりバスを優先的に通行させることができるシステムです。
運輸安全マネジメント	鉄道・自動車・海運・航空の運輸事業者が、経営トップから現場まで一丸となって、いわゆる「PDCA サイクル」の考え方を取り入れた形で安全管理体制を構築し、その継続的取組みを行う事業者が構築した安全管理体制を国が評価することにより、運輸事業者の安全風土の構築、安全意識の浸透を図るというものです。
エキナカ	JR 東日本グループ様が駅の付加価値を高める一環の事業から生まれた戦略です。改札より内側に飲食やショッピングのスペースを設置し新しい利用者を生み出しています。
買回り品	その商品を買うために複数の店を見て回り、価格、性能、デザインなどを比較して決める商品です。
系統	起点、終点及び途中の経由地が異なるバスの運行経路の最小単位です。
サイクル&ライド パーク&ライド	自宅から最寄りの駅やバス停まで自転車や自家用車で行き、駐輪場や駐車場に停めて公共交通機関に乗り換えて目的地へ向かう方法です。
ゾーン運賃制	路線網を矩形、または同心円状に分けたゾーンで区切ってゾーンをまたぐごとに運賃が加算される制度です

ゾーンバスシステム	主に住宅地を運行する支線バスと市中心部へ向かう幹線バスとから成り、途中の乗り換え場所で乗り換えるシステムです。郊外住宅地はきめ細かくバスを運行し、幹線道路には十分なバス本数を確保するという、バスの運行形態を地域の実情に合わせるシステムです。乗換えが必要なため乗換え場所の整備が必要です。
ドライブレコーダー	車両事故や車内事故等が発生した場合に備え、バス車内外の様子を映像と音声で常時録画している機器です。
ネクステーション	エキナカとは違い改札の外に商業施設を設置する手法ですが、駅の付加価値を高める点ではエキナカと戦略は同じといえます。
バスロケ	バスロケーションシステムの略です。無線通信やGPSを利用しバスの位置を収集し利用者へ情報提供するシステムです。利用者はシステムに対応しているバス停やケータイなどでその情報を確認できます。
パーソントリップ調査	一定の調査対象地域内において「人の動き」(パーソントリップ)を調べる調査です。
光ビーコン	一般道路に設置されている自動車との情報通信機器です。光ビーコンは、自動車との双方向通信と車両感知をする装置で、自動車のカーナビゲーションに付属する VICS(リアルタイムな交通情報を提供するシステム)などを通じて交通情報を提供するとともに、自動車が通過した情報を交通管制センターに送信することで高精度の交通情報をリアルタイムに把握できます。
フェイルセーフ設計	色々な要因による障害が発生した場合、常に安全側に制御し、障害箇所を切り離すなど被害を最小限に抑え、機能低下を許してもシステムを完全には停止させずに機能を維持した状態で処理を続行する設計です。
ホームドア	駅のホームから専用道路に入れないように仕切りを設け、バスのドアと同じ位置に設けたドアをバスのドアと連動して開閉する仕組みです。接触事故防止などの安全対策に有効です。
マイレージ制度	航空会社が利用者に対して行っているポイントサービスです。ポイントをためて無料航空券などに引き換えることができます。
最寄り品	日常的に高頻度で購入される商品です。一般的に 野菜・魚・肉などがそれに該当します。